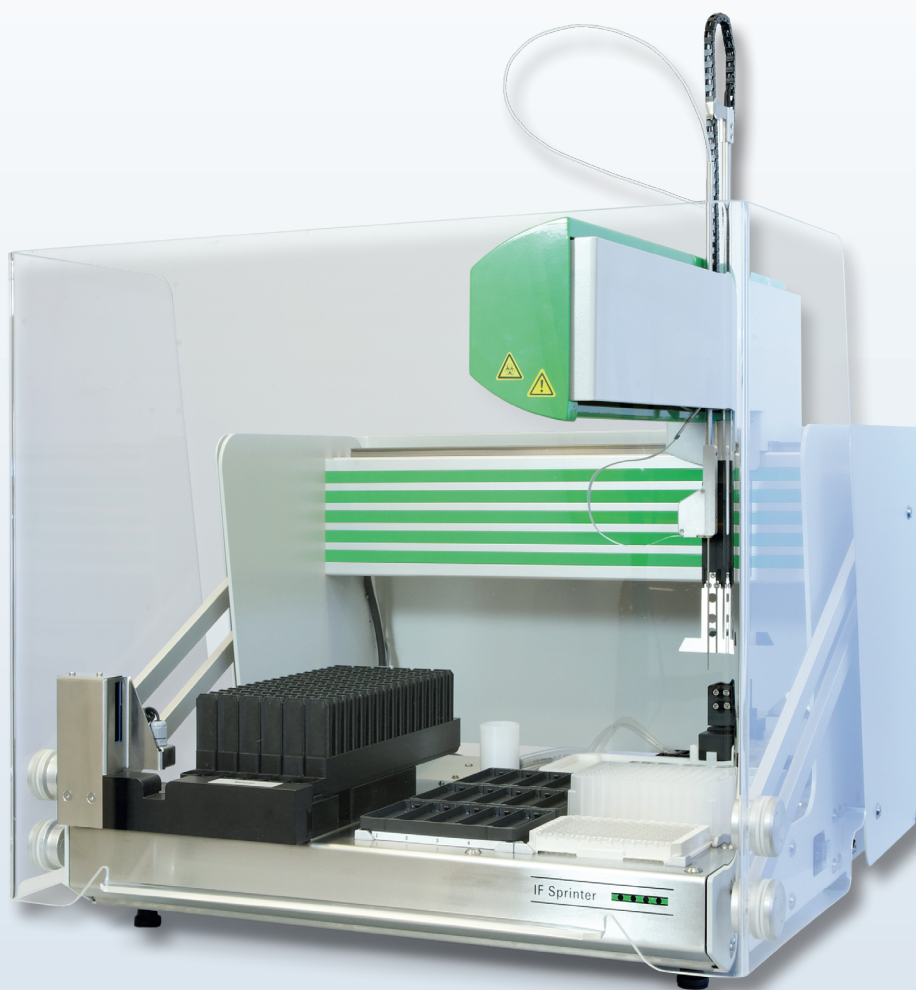




(研究用機器)

IF Sprinter IFT

間接蛍光抗体法(IFA)測定前処理を全自動化

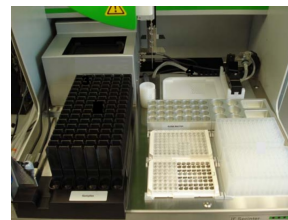


IF Sprinter IFT は、IFA検査のための前処理自動化システムです。
サンプルの識別、希釈、サンプルおよび試薬の分注、洗浄とインキュベーションを自動で実行します。

- ✓ **IFAスライド作成の自動化** サンプルの識別/前希釈/分注/抗原抗体反応
- ✓ **ワークフロー改善** EUROLabOfficeを介したLISシステム連携が可能
- ✓ **検体取り違い防止** バーコード認識によるサンプル管理
- ✓ **柔軟なパラメーター設定** プレートやトレイごとに異なる項目の同時処理が可能



IF Sprinter IFT は、IFA検査のサンプル識別、希釈、サンプルおよび試薬の分注、抗原抗体反応までの前処理工程の自動化が可能です。手間のかかる前処理工程を自動化することで、作業負荷の低減や作業手順の標準化が可能です。



製品名 (製品番号) IF Sprinter IFT (YG 0032-0101)

製品構成

1. 装置本体 (システム液ユニット含む)
2. 廃液タンク / 洗浄液タンク
3. ハンドバーコードリーダー
4. 制御PC (キーボード/マウス /スピーカー含む)
5. モニター

希望販売価格 (税別) お問い合わせ

製品仕様

分注・洗浄ユニット

分注プローブ	1本 ・プローブは液面検知機能を有する
分注容量	5~1000 μ L(1 μ L刻み)
洗浄	洗浄液4種類設置可能 ・8連マニフールドによる専用トレイを用いた浸水洗浄
サンプル数	最大96サンプル
バーコード認識	サンプルチューブ：可能 IFAスライド：可能 ・バーコード読み取りでスライド管理やロット管理が可能

IFAスライド前処理

スライド搭載数	最大15枚
ウェル数	最大150ウェル (10ウェル/スライド使用)
特長	・任意に設定した希釈倍率で検体の前希釈が可能 ・サンプル前希釈、試薬分注、抗原抗体反応の自動化が可能

専用PC・ソフトウェア

OS	Windows 10
特長	・双方向通信によるLIS連携が可能 ・ELO連携によりEUROPattern等の免疫蛍光分析装置とのレイアウト連携が可能

寸法・重量 (装置本体)

寸法 (WxDxH)	65 cm x 70 cm x 75 cm
重量	約50 kg

電源・設置環境 (装置本体)

電氣的定格	AC 110-240V, 50/60 Hz
消費電力	500W(最大)
保管環境	温度 0~60℃、 相対湿度 10~80% (非結露)
使用環境	温度 15~30℃、 相対湿度 10~80% (非結露)

仕様は予告なしに変更となることがございます。